



令和8年3月19日

担当課	予防課 収集センター
担当者	小畑、小橋、井原 相坂・辻井
電話	073-427-0119 073-471-1503
内線	8351 7119

【令和7年 和歌山市火災統計】

リチウム電池火災は過去最多 回収場所を大幅拡充

本市での火災件数が9年連続で100件を下回りました。火災件数は3年連続で減少していますが、火災は依然として発生しており、今後も警戒が必要です。またリチウムイオン電池等から出火した火災件数は増加傾向で過去最多となります。リチウムイオン電池等の回収場所を増設し、事故防止に向け更なる体制を整備します。

●過去20年間の火災件数

H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
197	177	121	134	120	134	111	114	111	94
H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
121	77	87	97	87	77	92	91	80	78

【リチウムイオン電池等からの出火が過去最多】

リチウムイオン電池等から出火した火災は、全国的に右肩上がりで見られ、製品別ではモバイルバッテリーによるものが多いほか、電動工具やコードレス掃除機、スマートフォン等の携帯電話機からの出火も多く見られます。また、出火原因は製品によって異なり、モバイルバッテリーは外部衝撃・高温下での使用、電動工具は非純正バッテリーの使用、携帯電話機は外部衝撃・分解が多くなっています。さらに、廃棄されたリチウムイオン電池等から出火した火災も増加傾向にあります。

和歌山市では、令和7年中の電気機器が原因で発生した火災は11件で、その内8件はリチウムイオン電池が原因となっています。(8件は過去最多となります)

リチウムイオン電池を搭載している製品の取扱い方法をよく確認し、異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してください。

●全国のリチウムイオン電池等から出火した火災

令和4年	令和5年	令和6年
762件	910件	1,162件

●和歌山市のリチウムイオン電池等から出火した火災

令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
2件	7件	3件	8件

【乾電池類・リチウムイオン電池・モバイルバッテリーの回収について】

令和8年4月1日から、現在の引き取り場所に加え、和歌山市の支所・連絡所・コミュニティセンターでも引き取りが可能になります

1 回収場所

現 在	○収集センター北事務所・西事務所 ○青岸ストックヤード（青岸清掃センター） ○小型家電地区回収
-----	---



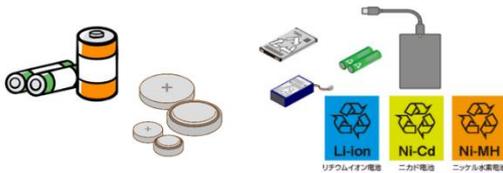
現在の回収場所に加え

増 設	○各支所・連絡所42施設 ○コミュニティセンター8施設 ○本庁舎6階廃棄物対策課
-----	--

2 回収対象品（できるもの、できないもの）

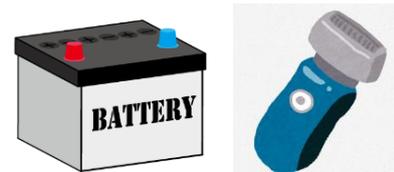
回収できるもの

- ・乾電池（アルカリ・マンガン）
- ・小型充電式電池
- ・ボタン型電池
- ・コイン型電池
- ・モバイルバッテリー



回収できないもの

- ・車、バイクのバッテリー
- ・ポータブル電源
- ・製品と分離できないもの



3 問い合わせ先

収集センター北事務所 （電話 073-471-1503）

収集センター西事務所 （電話 073-453-0253）